

# 山科教会ニュース

2020年11月 第357号

## 私は死ぬのではありません、命に入るので 幼きイエスの聖テレーズ

Sr. ロサ・チェリヤン

### 10月のピックアップ

#### ● ミサ・集会祭儀 再開される



7月から休止していましたミサ・集会祭儀が、再開されました。

山科教会では、瀧野神父様の司式による『年間第27主日』のミサからとなり、10月4日に3箇月ぶりのミサが行なわれました。

この日のミサは、瀧野神父様の司祭叙階45年間で初めて、山科教会でミサをされる記念のミサとなりました。

再開後も3密を避けるため、主日ミサを日曜日と金曜日の2回、同じ内容で行ないます。10月9日(金)にも、『年間第27主日』のミサが、菅原神父様の司式により行なわれました。



#### ● 回勅『ラウダート・シ』読書会



回勅『ラウダート・シ』発表から5年を迎え、来年5月24日まで、私たちは環境問題について考える特別年を過ごしています。この呼び掛けに応えるべく、山科教会では読書会を第2、第4土曜日の午後3時から、瀧野神父様のご指導により開催することになりました。第1回を9月26日、第2回を10月10日に行ないました。

参加者で共に通読し、瀧野神父様の解説を伺い、感想を分かち合い、あらためて神様のお創りになった自然を思い、どの様に大切にできるかを考え、有意義な時間を過ごしています。次回(第3回目)は11月14日、第1章「IV.生活の質の低下と社会の崩壊」からです。

#### 回勅『ラウダート・シ』考察のための「特別年」

回勅『ラウダート・シ』発表から5年を迎え、教皇フランシスコは同回勅をめぐる特別年の開始を告げられました。

5月24日(日)、環境をテーマにした教皇フランシスコの回勅『ラウダート・シ』発表から、5年目を迎えました。これを機会に、5月16日(日)から同日まで、環境問題について考え、そのための具体的な行動を個人や教会共同体に呼びかける「ラウダート・シ週間」が記念されました。

(次頁に続く)

「ラウダート・シ週間」最終日に、教皇はバチカン宮殿で行われた正午の祈りの席で、同回勅についての考察を深める「特別年」の開始を告げられました。

教皇は、回勅『ラウダート・シ』は、地球と貧しい人々の叫びへの関心を喚起するためのものと説明。

この日2020年5月24日から来年2021年5月24日まで行われる、回勅『ラウダート・シ』をめぐる特別年への参加を通し、同回勅を考察すると共に、わたしたちの「共通の家」と最も弱い立場にある兄弟姉妹たちの保護に取り組むよう呼びかけられました。

そして、教皇はこの特別年のために作られた祈りを唱えるように勧められました。

— Vatican News 日本語版より —

《ラウダート・シ特別年の祈り》を添付します。

## 『評議会』からのお知らせ

### <京都司教区からの通知>

#### ☆ミサ・集会祭儀を再開しました

「ミサ等教会活動の再開に向けての措置(その7)」により、10月からミサ・集会祭儀を再開しました。再開にあたり、「ミサ等、集会を行うときの守るべき要件」に基づき新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めなければなりません。「ミサ等教会活動の再開に向けての措置(その7)」、「ミサ等集会を行うときの守るべき要件」を、教会ニュース10月号(先月号)と共にお配りしています。今一度ご確認ください。

### <洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

#### ☆現在実施中の講座等について

山科教会においては、次の講座を開いています。

信徒養成講座(聖書を読む会)	火曜日 10:00	Sr. ロサ
レクチオ・ディヴィナ	金曜日 ミサ後	菅原神父様
回勅『ラウダート・シ』の読書会	第2、第4土曜日 15:00	瀧野神父様

※回勅『ラウダート・シ』の読書会は、単発回の参加もできます。回勅本はお貸しできますが、なるべくご持参ください。

### <役員会、評議会からのお知らせ>

#### ☆『2020年待降節黙想会』の開催

11月29日(日)に、瀧野神父様ご指導のもと『待降節黙想会』を行ないます。

テーマは『「福音宣教とは何か」～生活によるあかし～』です。主日ミサ後に講話と黙想、10時40分からゆるしの秘跡(ゆるしの秘跡が終われば終了)の予定です。

#### ☆『帰天された方に思いを寄せて集う会』を中止

11月の「死者の月」に合わせて行っています『帰天された大切な方に思いを寄せて集う会』は、今年は中止し、代わりに、11月1日と6日の『諸聖人』祭日ミサにおいて、共同祈願を作成してお祈りします。

#### ☆コロナ感染対策

ミサ・集会祭儀を再開していますが、引き続きミサ参加の義務は免除されていますので、体調が優れない時や心配な場合は、躊躇なくお休みください。また、ミサ・集会祭儀に参加された方で、ご自身の感染が判明した場合には、速やかに山科教会にご連絡ください。個人情報に配慮し、対応します。

★山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のホワイトボードに掲示すると共に、聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp/>)をご確認ください。

また、京都司教区のホームページ(<http://www.kyoto.catholic.jp/>)もご参照ください。

# 2020年11月の予定

●「感染防止の取組み」から、主日のミサを日曜日と翌金曜日の2回行います。聖堂内での密集を避けるため、分散してミサにあずかるようにしてください。日曜日と翌金曜日は同じミサですので、両方のミサにあずかることは避けてください。

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	日	諸聖人	祭日ミサ 9:00 瀧野神父様	
2	月			
3	火		ミサはありません	信徒養成講座 ありません
4	水			
5	木			
6	金		祭日ミサ(諸聖人) 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
7	土			
8	日	年間第32主日	主日ミサ・初聖体 9:00 菅原神父様	七五三のお祝い 日曜学校終了式
9	月			
10	火		ミサはありません	信徒養成講座 ありません
11	水			
12	木			
13	金		主日ミサ(年間第32主日) 9:30 瀧野神父様	レクチオ・ディヴィナ ありません
14	土			回勅『ラウダート・シ』の 読書会 15:00 役員会 16:30
15	日	年間第33主日	集会祭儀 9:00 Sr. ロサ	評議会 集会祭儀後
16	月			
17	火		ミサはありません	信徒養成講座 10:00
18	水			
19	木			
20	金		主日ミサ(年間第33主日) 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
21	土			
22	日	王であるキリスト	主日ミサ 9:00 菅原神父様	
23	月			
24	火		ミサはありません	信徒養成講座 10:00
25	水			
26	木			
27	金		主日ミサ(王であるキリスト) 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
28	土			回勅『ラウダート・シ』の 読書会 15:00
29	日	待降節第1主日	主日ミサ 9:00 瀧野神父様	待降節黙想会
30	月			

※日曜学校は毎日曜日行ないます。当面の間、例会はお休みします。

※変更等が生じた場合は、毎週のお知らせ、山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp/>)、聖堂後方のホワイトボードに掲示等でお知らせします。

## 「聖書週間」

11月の第3日曜日から第4日曜日は「聖書週間」です。  
神の愛を知り、神の心を受け取るために、わたしたちは新約聖書と旧約聖書を神の「ことば」として読み、大切にします。  
この聖書に「より強い関心を持ち、親しみ、神の心に生きる」ようになるための週間です。

「積極的に聖書に近づきましょう」

\*\*\*発行責任者\*\*\*

河原町・伏見・山科・桃山共同宣教司牧

洛東ブロック司牧チーム

編集：カトリック山科教会 広報部

住所：〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL：075-581-0719

FAX：075-581-0760

URL：<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>

## 《ラウダート・シ特別年の祈り》

いつくしみ深い神、  
天地万物の造り主よ、  
わたしたちの思いを解き放ち、心に触れてください。  
あなたのたまものである被造物の一員でいられますように。

この過酷な日々の中で苦しんでいる人、  
とくにもっとも貧しい人と弱い立場にある人に寄り添ってください。  
感染症の世界的流行に立ち向かう中で、  
創造的な連帯を示すことができるよう支えてください。  
共通善を探し求めるために、  
変化を受け入れる勇気をお与えください。  
皆が互いに結ばれ、支え合っていることを  
今ほど感じられるときはありません。

地球と貧しい人々の叫びに耳を傾け、  
応えられるようにしてください。  
今のこの苦しみが、  
兄弟愛にあふれ、持続可能な世界を築くための産みの苦しみとなりますように。

扶助者聖マリアの優しいまなざしのもと、  
わたしたちの主キリストによって祈ります。  
アーメン。

— カトリック中央協議会 教皇文書より —